

# 岩見沢市総合計画基本構想（素案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果

（意見募集期間 平成29年11月1日（水）から11月14日（火）まで）

1 提出者数 9人（男性8人 女性1人）

2 基本目標別の意見数（基本施策単位）

区分	意見数
【基本目標1】地域で支え合う 安全・安心なまち	3件
【基本目標2】みんなが健康で元気に暮らせるまち	8件
【基本目標3】活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち	9件
【基本目標4】豊かな心と生きる力をはぐくむまち	6件
【基本目標5】自然と調和した 快適で暮らしやすいまち	10件
【基本目標6】市民とともに創る 持続可能で自立したまち	0件
その他	2件
計	38件

総合計画基本構想（素案）に対する意見募集（パブリックコメント） 結果

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
1 男性	<p>2 みんなが健康で元気に暮らせるまち (6)地域医療体制の充実</p> <p>5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (2) 快適な道路環境の確保 (5) 緑豊かなまちづくりの推進</p>	<p>日本も超高齢化時代に入り岩見沢も例外ではありません。ならどの様な処でこれからの人生を過ごしたいかと具体的に以下のように思います。</p> <p>その他、私の感じた評価表を付けました。(注:評価表の掲載省略)</p> <p>① 樹木と建物が調和している町 岩見沢の市街地は樹木が多く、よそから来たひとの感想は駅を降りると、道路の両側に緑が追いかぶさり緑の町ですね、と言われた事があります。私も岩見沢の自慢できる1つとっていますが、残念なことに整備が追いついていません。秋口には落ち葉が道路脇に滞積し雑草まではえてる有様です、特に道路管理が違う場所が酷いです。</p> <p>②道路整備がきちんとされている町 これも岩見沢は追いついていません。幹線道路の整備がやっつとで、生活道路は惨憺たるものです。</p> <p>③塵が落ちていない町 岩見沢は5段階評価で言うと3でしょうか。</p> <p>④病院が身近に有る町 岩見沢は特殊な病気でないかぎり大丈夫。</p>	<p>5-(5)</p> <p>5-(2)</p> <p>5-(2)</p> <p>2-(6)</p>
	<p>2 みんなが健康で元気に暮らせるまち (1) 健康づくりの推進 (2) 高齢者福祉の充実</p> <p>5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (6) 環境の保全と循環型社会の形成</p>	<p>*総合意見（高齢者の活用について）</p> <p>岩見沢が自分の家の様に住みたくなる様な、岩見沢の自然環境を活かした、まち作りをお願いしたい。そこで高齢者の出番なのですが、若い時は目の前の生活に必死で、岩見沢全体のことなど、携わっている人以外は関心が無いのは当然なことなのですが、現役を退き何もしないで家でゴロゴロしている人が多いのは残念です。市の方でも高齢者対策を行っていることは知っています。</p> <p>そこで高齢者の出番となるわけですが。テレビで見た事です共感したことを一つ述べさせていただきます。それはピカピカ隊の話です。高齢の頭がピカピカの人たちが集まりボランティアで道路の大きな凸面鏡を磨く活動をしている話です。皆、顔が生き生きとしていました。そこには三つの要素が有ると思いました。</p> <p>1：自主的なボランティア活動で有ること。</p> <p>2：人に喜んで貰える活動をしていることで自分の存在感を得ていること。</p> <p>3：体を使うことで健康を維持していること。</p>	<p>2-(2)</p> <p>2-(2) 5-(6)</p>

基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
	<p>亡くなった母がチョットした愚痴をこぼしたことがありました。「家にいても何もする事が無い」。たしかに子供からしてみれば、今まで苦勞し続けたのだから、ゆっくり休んで、っと思うのですが、それが良いことなのか。健康を維持する為には大きく三つの要素が有ると思います。</p> <p>1：自分に合った運動を継続して続けること。  2：バランスの良い食事を取ること。  3：心を豊かにもてること。</p> <p>特に最近問題になっている認知症に関し重要なのは3番目ではないでしょうか、この問題は他人が関わることなので、難しいのですがきっかけさえ有れば誰でも出来ることだと思います。この、きっかけ作りのサポートを是非、市にお願いしたいと思います。</p> <p>私は、チョットしたきっかけで、朝のウォーキングついでにゴミを拾って3年になろうとしています、色々思いました。関心のない人、挨拶をしてくれる人、同じゴミを拾っている人。たぶんゴミを捨てる人は無くならないと思いますが、ある程度減らすことは可能だと思うのです、それは私たちだけでも出来ず、行政の協力が必要です。</p> <p>一例ですがボランティアゴミ袋は何故一種類なのでしょう、あれはボランティア活動する団体用に思えます、個人で散歩ついでに持って歩くには40リッターは特別な場合を除き大きすぎです、又、絶対に二種類に分別が必要なのでしょうか、個人で分別するとなると、それなりの場所が必要なもので、普及しないのでは、破碎ゴミには出来ないのでしょうか。</p>	<p>2-(1) 2-(2)</p> <p>5-(6)</p>
<p>3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち  (2) 商工業の振興と中心市街地の活性化</p>	<p>*岩見沢に足りない町づくりについて（この様なことが出来ていない）</p> <p>富良野マルシェを御存知かと思いますが、あのような町作りが良いかと思います。</p> <p>町中の商店を集合化することにより駐車場も確保出来、特色のある経営が出来れば、人は自然と集まります。中央小学校の跡地が良いかも。</p>	<p>3-(2)</p>
<p>その他</p>	<p>*岩見沢市民に得点を与える。</p> <p>建設券とかは特定の人には恩恵があるのですが、限られます。</p> <p>身近な例として美唄市では年一回ユーリン館の入浴券を出しているそうです、美唄市にすんでるがゆえのお得感覚なのです。</p>	
<p>その他</p>	<p>まとめると、</p>	

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
		<p>1：札幌に近いので大きな企業は望めませんが通勤圏であること</p> <p>2：自然に恵まれていること</p> <p>3：農産物があるので付加価値をつけること</p> <p>4：綺麗な環境を維持すること。特にゴミが散乱している町には私なら住みたくありません。</p> <p>町作りは私たちがするもの、行政は手助けを、このようにして出来た町は繁栄すると思います。市民が町に関心がないとすれば、それは行政の責任です。一部の人の利益を考えず、全体の利益を考えてくれることをお願いします。(家は自分のもの、岩見沢は自分の物、そして地球は自分の物) この様に考えればゴミなど捨てられません。</p>	
2 男 性	<p>3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち</p> <p>(1) 農林業の振興</p> <p>5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち</p> <p>(4) 上下水道の適正な運営</p> <p>(6) 環境の保全と循環型社会の形成</p>	<p>はじめに、岩見沢に越してきてから、以前はほとんどみられなかった様々な体の症状が家族にあらわれました。具体的には、体の湿疹やかゆみ、鼻炎、のどの痛みや喘息、目のかゆみ、時には頭痛などです。この原因について思い当たることとして、一つは空気の汚れ、もう一つは水の汚れです。空気については時々、異臭を感じる場合があります。水道水については時々、強い塩素臭を感じる場合があります。体の症状に関しては、近隣の方や、岩見沢に住んだことのある方からも同じような話を聞いています。また、これはうわさかもしれませんが岩見沢の水はあまりきれいではないと言う話も聞いたことがあります。私の住んでいる地域が特にそうなのかもしれませんが、これらを改善する計画も取り入れていただければうれしいです。</p> <p>個人的意見ですが、私が「住み続けたい」町の重要な条件の一つとして、「空気と水がきれいな町」があげられます。そこで水と空気をきれいに改善し、保持していけるような取り組みを検討してほしいです。</p> <p>「基本目標5」にある「安全で良質な水の安定供給」に関しては、塩素濃度の管理や水質の改善などに力を注いでほしいです。</p> <p>また、クリーン農業の研究・推進を行ってほしいという希望があります。岩見沢特産の作物(米、玉ねぎ、りんご、バラなど)は、かなりの農薬を散布すると聞いています。(農薬が人体に与える影響はかなりあるとも聞いています。)できる限り農薬に頼らない農業の研究・推進は、「自然と調和した、快適で、みんなが健康で元気に暮らせる魅力あふれるまち」に欠かせないのではないのでしょうか。また、空気の汚れは農薬だけではないと思うので大気の調査を行い、大気の汚れ具合や原因も調査し、状況によっては改善策を検討してほしいです。</p>	<p>5-(4) 5-(6)</p> <p>5-(4)</p> <p>3-(1)</p> <p>5-(6)</p>

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
3 男性	4 豊かな心と生きる力をはぐむまち (2) 学校教育の充実	<p>【意見】 学校教育の充実には、地域教育の支援がなければ学校だけの一人相撲になってしまいます。学校教育の充実には限界を生じてきます。子どもたちが安心して学ぶにも地域教育の充実も共に考えていく必要があります。学校教育を直接支えていく地域づくりが大きな課題になると思います。</p> <p>=====</p> <p>基本目標が作成され、この目標に対する意見について伺うことが主になると思いますが、学校教育と地域教育は車の両輪と同様で、片方が欠けると教育は成立しません。基本目標に、このような意味や内容を含み設定していると思いますが、大きな問題なので意見として提出しました。</p> <p>今後、具体化していく中で重点事項に位置付ける等の配慮が必要です。</p> <p>問題は基本目標に沿って取り組んでいく重点事項の設定段階です。学校や地域の問題が抑えられ実践化、問題解決、発展につなげていく項目が設定されているかどうかになると思います。</p> <p>地域の教育行政に関わる問題をしっかりと抑えて、具体的な施策を計画していかなければ、基本目標もただの看板になりいつまでも空転や停滞を繰り返す要因になると思われます。</p> <p>気が付かないこともあると思いますが、学校や地域をしっかりと考察し問題点を抑え取り組んでほしいと思います。</p> <p>基本目標なので結果的に市民憲章ようになってしまい、進展が見られない場合もありますので、具体化するときに留意すべきことのように思います。</p> <p>学力の底上げの現状をみていると、学力の低下の責任を学校教育が全て背負っているように見えます。もっと地域を動かす努力も必要です。地域の支援力をどのような方法で高めていくかが、学校教育の充実に関わることになります。地域を動かしたりすることは確かに難しい事と思いますが、そこを乗り越え取り組んでいく勇気がなければ教育改革も充実もできないと思います。</p>	4-(2)
4 男性	3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち (1) 農林業の振興	<p>1 結婚に付いてのネットワークを作る</p> <p>昔は世話を焼く人がいたが今は少ないので銀行、保険会社、農協、宗教団体、利害関係者等で仲人連合のリストを作る（今、日本で一番必要なのは人口増加）</p>	4-(1)

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
	4 豊かな心と生きる力をはぐむまち (1) 子ども・子育て支援の充実 (4) 芸術文化・スポーツの振興 その他	2 町の喫茶店、食堂等に見合い写真其の他書類等を置き、親の婚活店を作る	4-(1)
		3 農家の所得を上げる為、岩見沢の農家の物産店を作る。 生協など他市の物を売っているが地元のものはない、ブランド品ができるよう行政の手助けが必要	3-(1)
		4 岩見沢には目立つもの、場所、物件がないが四季がはっきりしている 四季は人間形成に必要で、厳しい冬は除雪等で体を動かし健康にもよいと PR 心を豊かにする	
		5 原正市の宣伝 日本人で中国の総書記が墓参り胸像を送られた人は無いと思います 岩見沢を売り出すため、映画、テレビなどで功績 PR	
		6 マラソン 岩見沢ー滝川間の直線道路でマラソン企画、 ふるさと納税でホテル付き出走権、岩見沢と滝川同時発走も特に注目が引く セールストーク、殆どが直線、始点、終点の同時発走 世界的にも珍しくインターネットで世界に発信して出場を募る	4-(4)
5 男性	1 地域で支え合う 安全・安心なまち (5) 地域コミュニティの活性化 2 みんなが健康で元気に暮らせるまち (1) 健康づくりの推進 3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち (4) 雇用の拡大と就業環境の充実 (5) 地域資源を活かした観光の振興 (6) 移住・定住の促進 (7) 国際・地域間交流の推進	<b>わんこと暮らすまちづくり</b> 少子・高齢化が進み人口減が拍車をかける岩見沢の衰退への現状。そんな我がまちづくりの一つの視点として、 <u>わんこ（犬）と共生するまちづくり</u> を提案したい。 これはわんこが大好きな市民だけの課題ではないことに気が付くと思う。  10年ほど前から本格的にわんこを飼い始めて感じることもある。 ・散歩をしていると道路やわきの草むらに犬のフンが時々落ちている。(時にはキツネのフンもあるが) ⇒ 飼い主のマナーの悪さ ・人間は好きだけど犬が嫌いなわんこが多い。 ⇒ 室内が中心の飼い方、わんこ同士の交流不足。 ・人間に吠えるわんこがいる。 ⇒ わんこのしつけが悪い。	

基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
<p>4 豊かな心と生きる力をはぐくむまち (3) 生涯学習の振興と社会教育の充実</p> <p>5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (5) 緑豊かなまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わんこに興味はあっても撫でたりする人が少ない。 ⇒ わんことふれあう機会が意外に少ない。</li> <li>・わんこは好きだが事情があって飼えない人が多い。 ⇒ 高齢で最後まで飼えるか心配、散歩ができない、共同住宅で飼えない。</li> <li>・岩見沢は散策路が充実しているのでわんこの散歩にはそれほど困らない。 ⇒ 東山公園、灌がい溝の带状公園、万字線跡地公園、利根別川桜並木、いわみざわ公園、あやめ公園、他にも公園はたくさんある。</li> <li>・わんこのストレス解消と犬同士の交流の場としての広場（ドックラン）がない。 ⇒ 飼い主同士の交流、わんこを飼っていない人が犬を見る機会を増やす。</li> <li>・わんこを気軽に預けられる所がない。 ⇒ ペットホテル、ペット保育所などがあれば飼い主の行動範囲が広がる。</li> <li>・犬のしつけに困っている飼い主が多い。 ⇒ 気軽にわんこ同士や人がふれあうことができれば、わんこをとおした癒しのまちづくりにつながられる。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <p>欧米では、家族や地域社会の一員として、わんこと暮らす歴史が長く、社会制度が充実している。特にヨーロッパでは、インフラとしてドックランや散歩専用道路、保護犬の収容施設、保育施設などが整備され、それらを活用してわんこが人間生活のパートナーとして定着している。</p> <p>これらの取組は、住民の定着、移住の推進、暮らしの満足度を高め、そのまちの魅力を高めている。</p> <p>したがって、行政が一定の施設整備を行い、ソフト面での様々な取組は、行政・民間が一体となって推進することにより、新たな産業・雇用の創出、ボランティア活動の活発化、生き物の大切さを知る社会教育面での推進を図ることも可能となる。</p> <p>さらに、ドックランへの来場、わんこイベントへの参加などにより、岩見沢への来訪者の増加が見込まれるとともに、わんこ共生するまちづくりに共鳴して移住や定着の推進につながり、若いては人口減対策ともなりうる。</p> <p>具体的には</p>	

基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
	<p>1 ドックランの整備  現在の東山公園、いわみざわ公園などに小規模なドックランを、その他の施設を活用して大規模なドックラン公園を整備する。  ⇒ 手軽にわんこを運動させることが出来る小規模なドックランと、出来るだけ広い面積を確保して、わんこ、飼い主、犬に興味がある人などの交流の場とする大規模なドックランを整備する。(市内外から利用者が集うレベルのもの)  また、ドックランのキャンプ場(例：安平町)</p> <p>2 わんことの交流会の開催  ドックランや公園を会場にわんこに興味のある市民とわんこのふれあい交流会を開催する。その際保護犬の譲渡会も併せて開催する。  ⇒ 子供、大人を問わず参加を募り、きちんとしつけされたわんことのふれあいをとおして、子どもたちや高齢者、市民が癒されることを目標とし、不要犬の保護活動の推進も図る。</p> <p>3 わんこのしつけ・食育教室の開催  ドックランや公園を会場に、飼い犬のしつけ講習会を開催する。  ⇒ わんこと人とが共生するまちを目指して、飼い主のマナー向上とわんこの社会適合能力のレベルアップを行う。カリキュラムによりライセンスを与え、将来的には公園内のノーリード散歩、小売店やレストラン、公共交通機関(バス、タクシーなど)に同行できるまで発展させる。</p> <p>4 わんこ貸し出し、介護施設などへのわんこ訪問などの取組  しつけ教室で一定のライセンスを取得したわんこを1泊～2泊程度、希望する家庭へ貸し出す。また、セラピードックまでのハイレベルでなくてもある程度しつけられたわんこが飼い主と共に、ボランティアで介護施設等で入居者と交流する。</p> <p>5 わんこ保育所の開設  主に日中にわんこを預かる保育所を設置する。将来的には宿泊もできるまで発展させる。  ⇒ 初期の段階として、わんこシッター制度を創設して、登録制の有償ボランティアなどにより、散歩代行、出張わんこの世話、ショートステイ(1～3日)でわんこを個人宅で預かるなどの活動を行う。</p> <p>6 わんこ大好き市民が集まってNPO法人を設立する</p>	



	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
		<p>ドックランの維持・管理、交流会・しつけ・食育教室の開催、わんこ貸出・派遣、保育所の開設などを実施する主体として設立する。</p> <p>⇒ わんこの飼い主、動物医療関係者、ペットショップ関係者などで構成する。</p>	
<p>6 男 性</p>	<p>4 豊かな心と生きる力をはぐくむまち (4) 芸術文化・スポーツの振興</p>	<p>今回は12号線から一直線でつながるようになった 街並みの夜景が美しい1番の高台 そこに、さらに高く丸太（間伐材）を積み上げて山を造る その頂は展望テラスになる</p> <p>市長の言うアートを起爆剤にした街づくり アールブリュットだけにこだわらない 一般市民のひとたちの手で、長く継続されるアートイベント</p> <p>川俣正のネームバリューで、全国いや全世界から集まってくるアート好きな老若男女 アートキャンプで交流が始まる</p> <p>トイレシャワーランドリーなどのサニタリーと 炊事のための水場を中心にして 1～2人用の最小限宿泊コテージ郡のユニットを周りに点在させる 広大なエリアの中心に川俣正現代美術を作り上げていく とても大きなスケールなので、長く時間をかけながら過程を楽しむ</p> <p>水や電気などベースになるインフラは既にある、駐車場もある セルフビルドの力を借りながら規模に合わせつつ、あとはその整備をしていくだけだ</p> <p>以前、ばんばシーズンが始まるとそこにちょっとした街ができたように 川俣正がやってくると、同じように今度は林ができる</p>	<p>4・(4)</p>

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
		<p>にぎわいの拠点が出来上がる</p> <p>何故なら川俣のそれは、人間の根源的なものに訴えかけてくるから 自然発生的に人が引き寄せられていく まさに、文化人類学にも通じるアートによる画期的な街づくり</p> <p>これは他に例を見ない</p>	
7 男 性	<p>2 みんなが健康で元気に暮らせるまち</p> <p>(1) 健康づくりの推進</p> <p>(2) 高齢者福祉の充実</p> <p>(4) 地域福祉の推進</p> <p>(6) 地域医療体制の充実</p>	<p>基本目標2「みんなが健康で元気に暮らせるまち」全体について、意見を以下に述べます。</p> <p>介護保険法第5条第3項</p> <p>「国及び地方公共団体は、被保険者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう・・・地域における自立した日常生活の支援のための施策を、医療及び居住に関する施策との有機的な連携を図りつつ包括的に推進するよう努めなければならない。」</p> <p>以上のことを念頭に置き、基本目標2を作成する方が望ましい。そのための施策として、以下何件かを記述します。</p> <p>① 岩見沢市に適応した「地域包括ケアシステム」を構築し、将来に向けその基盤づくりを継続的に行う。</p> <p>② 「医療機関、介護保険施設等が単体でサービスの提供を行う」ことから「医療、介護サービスを総合的且つ包括的に提供する仕組み（システム化）」を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、介護の有機的に連携する仕組みをつくる。</li> <li>・住民が安心、健康的な自立生活が可能ネットワークをつくる。</li> </ul> <p>③ 各種福祉問題・課題についてし、地区、各種福祉団体他による情報交換、交流の場を定期的に行う。</p> <p>④ 具体的な主な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防普及啓発、健康教育、認知症に関する知識の理解と普及、介護予防体操普及、地域包括ケアシステムの住民への浸透・周知を行う。</li> </ul>	<p>2-(1) 2-(2)</p> <p>2-(4) 2-(6)</p>

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想 等	備考
8 女性	1 地域で支え合う 安全・安心なまち (5) 地域コミュニティの活性化	市民ひとりひとりが主体となり地域課題を解決するためとりくむことはとても大切です。その支援として行政ができる”しくみ”を明確にしてほしいです。 地域の課題や問題があった場合、町内会等へ相談するかたちとなりますが、各町内と地域と行政との連携がスムーズにつながるよう、市民へPRしてほしいと思います。	1-(5)
	3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち (4) 雇用の拡大と就業環境の充実 5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (7) 地域情報化の推進	高度 ICT 基盤の活用とありますが、農業分野では、北大とのとりくみで実践検証を進められている記事を知りました。 この情報通信技術を他分野（教育・医療・健康 etc.）で進める具体的な見通しを立ててほしい。IT 産業も声かけだけで終わらないよう、また、中途挫折とならない見通しをもってほしいと思っています。	3-(4) 5-(7)
	4 豊かな心と生きる力をはぐくむまち (4) 芸術文化・スポーツの振興	芸術文化の分野は、市民の精神的栄養になるものと思っています。 芸術文化に親しむ環境づくりとなると財政面の援助等、不十分に感じます。特に、子どもたちが芸術文化に親しむ機会は、とても重要だと思っています。質の良い芸術の鑑賞機会を与えてほしいものです。	4-(4)
	5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (3) 公共交通の利便性の向上	利便性向上のため、バス路線が改定されたことと思います。 基本目標 2 の高齢者福祉とも関わることだと思います。市街地から遠く離れた地域の方が自立した生活を送れるよう支援の方策として、より公共交通のあり方を考えなければならない時がやってくると思います。 高齢者が自家用車を手放したとき、唯一頼れるのは公共交通です。地域で引きこもりのように孤立しない・させない為にも、公共交通のあり方に検討をお願いいたします。	5-(3)
	(5) 緑豊かなまちづくりの推進	緑あふれる都市空間の形成は、現在・未来にかけて、人々の生活への潤いや防災上欠くべからざるものです。 公園の緑、街なかの緑、街路樹の管理は手間もかかり大変ですが、是非、維持管理を継続してください。大都会のビル街で、緑化で人が集い、憩う現状をみると、岩見沢は何とめぐまれていることでしょうか。”緑”は人々の健康にもつながるものです。この先もっと緑あふれるまちとなってほしいです。	5-(5)

	基本目標・基本施策	意見・提案・感想等	備考
9 男 性	<p>1 地域で支え合う 安全・安心なまち (5) 地域コミュニティの活性化</p> <p>3 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち (6) 移住・定住の促進</p> <p>5 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち (1) 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成</p>	<p>素案にある「中心市街地の活性化に向けた賑わいの創出や都市機能の集積、居住者の誘導を推進します。」は以前から市が行っていた駅前再開発もあわせて、岩見沢の顔として大変重要なことと賛同しております。</p> <p>ただし、この事と同様とまでは申しませんが、岩見沢市の均衡ある発展の観点から、市の郊外である合併前の自治体・栗沢・北村地区への配慮は大切と考えます。</p> <p>私の住んでいます「美流渡地区」は「万字地区」同様、「過疎」も末期状況を呈しています。3年前から朝日地区を含めて毎年1名ずつ「地域おこし協力隊」の派遣、今年で3名となり、このまま3名の方がこの地区に永住してくれることを願っております。</p> <p>次に過疎地緩和策を申し上げます。</p> <p>1 市営住宅の維持管理と適切な更新 住み慣れた地域で安心して暮らすため、老朽化した自宅に入居の市民の市住への入居を促し、市外からの転入者の住宅確保の選択肢とする。</p> <p>2 市外からの移住の促進 遊休市有地を、応募状況に応じ3～5年以内の住宅建設を条件に格安（ただ同然）に分譲し、その後の固定資産税も3～5年間免除とする。</p> <p>3 空き家への適切な対応 NPO等の尽力により新入居者が始れつつ有る感も有りますがまだまだです。特に老朽化し潰れた炭住もそのまま、防犯、衛生上も問題が多く、過疎化に拍車の間が有り市の早急な対応が必要です。</p> <p>以上3点を喫緊の課題として素案への意見・提案とします。この課題の解決が人口減少の抑制と、地域コミュニティの担い手育成に繋がり、過疎緩和が地元市民の希望と成ることを信じます。</p>	<p>5-(1) 1-(5)</p> <p>3-(6)</p> <p>5-(1)</p>

(注)「意見・提案・感想等」については、原則として原文のまま掲載しています。(明らかな誤字や入力間違いと判断されるものを除く)